

## イグ・ノーベル賞受賞卒業生 特別講演会開催

— メスとオスの役割が逆転？「生殖器逆転」の昆虫を発見！ —

成城学園卒業生

# 上村 佳孝氏 特別講演会 「昆虫で味わう、性の不思議」

日時:2017年12月16日(土) 場所:成城学園中学校高等学校

学校法人成城学園（東京都世田谷区 理事長:渡 文明）は、2017年度「イグ・ノーベル賞」受賞者上村佳孝氏をお迎えし、特別講演会「昆虫で味わう、性の不思議」を開催いたします。

今年9月14日に発表された「イグ・ノーベル賞」にて、「生物学賞」を受賞した日本人チームに所属の上村佳孝氏は、幼稚園から高等学校までを成城学園で過ごしました。このたび、成城学園の卒業生として、特別講演を行っていただくことになりました。「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる」ユニークな科学研究成果を残した研究者に贈られる「イグ・ノーベル賞」を受賞した上村佳孝氏には、研究領域である“昆虫の性の不思議”についてお話いただきます。

在校生はもちろん、卒業生や一般の方も聴講いただけますので、ぜひお越しください。

### 【開催概要】

- 日 程：2017年12月16日(土) 開演13:00
- 会 場：成城学園中学校高等学校 001教室
- 講 演：「昆虫で味わう、性の伏木」
- 参加費：無料（事前申込制）  
※成城学園中学校高等学校ホームページからお申込みください。
- お問合せ：成城学園中学校高等学校 Tel 03-3482-2104



成城学園で行われたミニ講義の様子  
(2017年9月23日開催)

### 上村佳孝(かみむら よしたか)氏 プロフィール

幼稚園から高校まで成城学園で過ごす。1995年成城学園高等学校卒業後、東京都立大学(現首都大学東京)理学部へ進学。同大学院理学研究科生物科学専攻へ進み、2004年に博士(理学)取得。現在、慶応義塾大学准教授。専門は進化生物学、昆虫学。主な著書に『昆虫の交尾は、味わい深い…。』(岩波科学ライブラリー)がある。

北海道大学・吉澤和徳准教授、ブラジルの研究者ら4人とブラジルの洞窟に生息する昆虫「トリカヘチャタテ」を調査し、雌雄の生殖器が逆転していることを発見。今年の「イグ・ノーベル賞」生物学賞を受賞。共同通信は「性器の大発見」と報じ、授賞式に出席できなかった上村さんはビデオメッセージで「私たちの発見でペニスを男性器と説明している世界中のあらゆる辞書が時代遅れになった」とコメント。会場を笑いと拍手に包んだ。